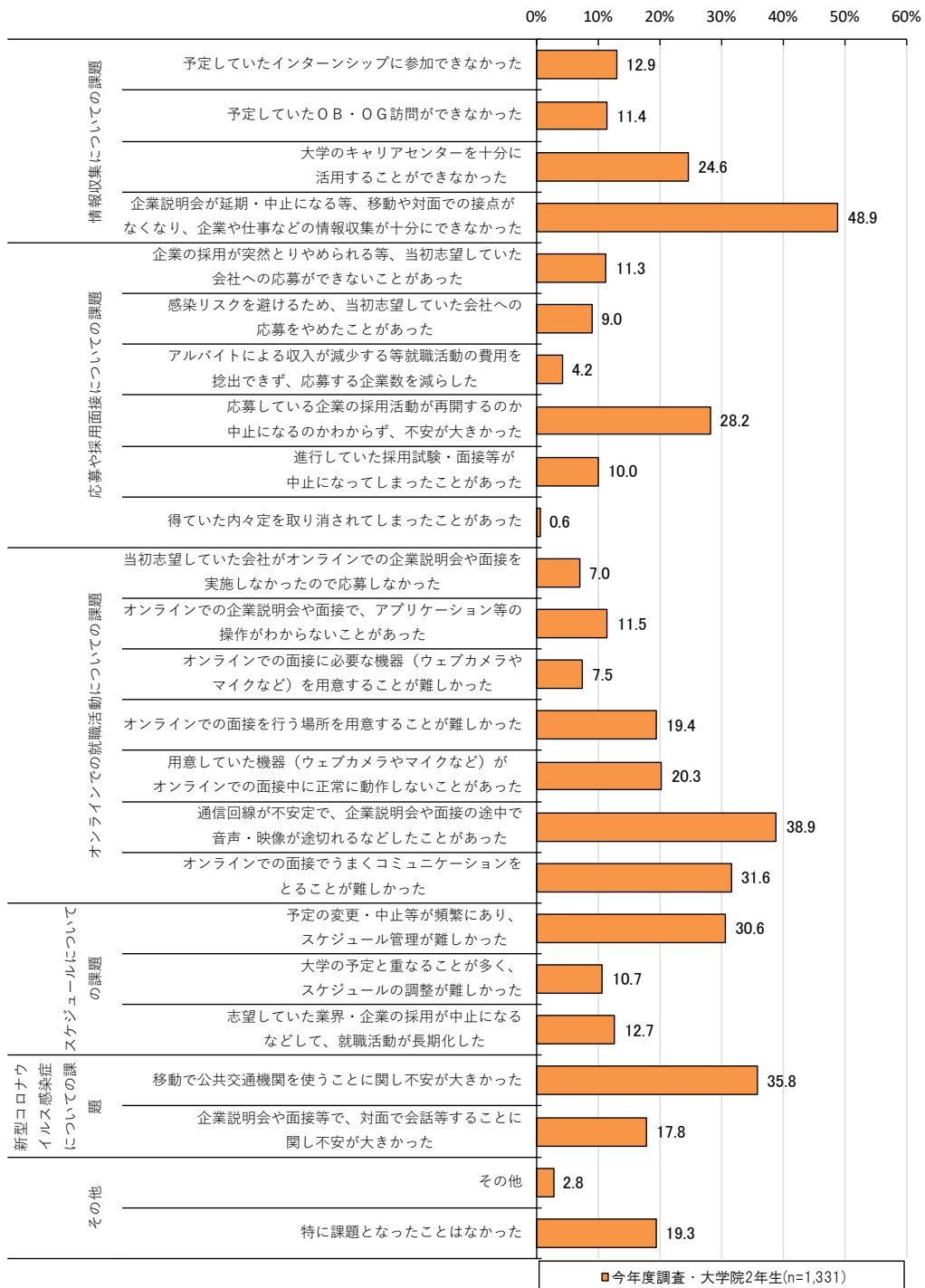


(大学院2年生)



第4章 企業による学業などに対する配慮の状況等

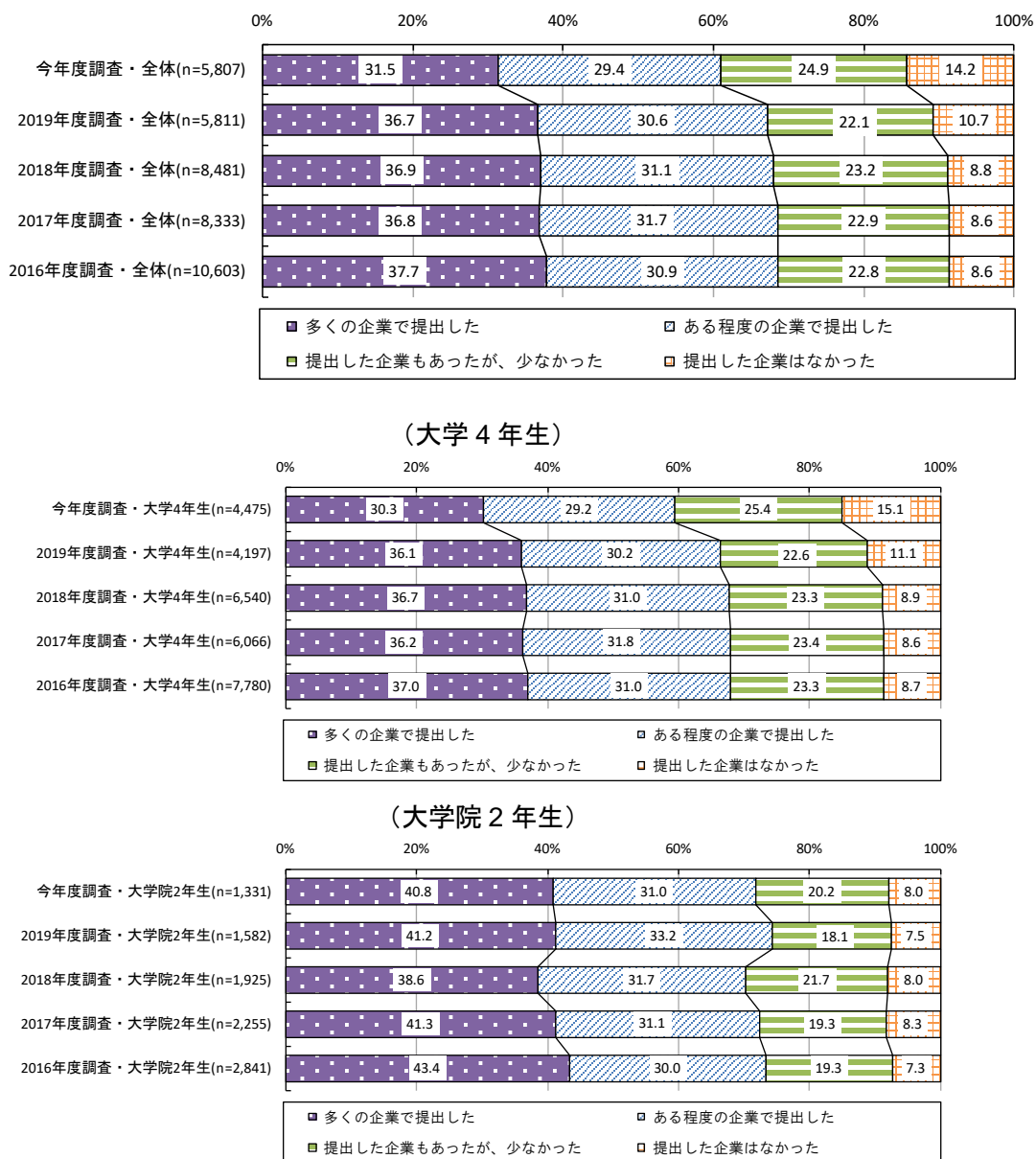
(1) 履修履歴（成績証明書など）の提出の状況

① 提出の状況

就職活動の面接や試験を受けるにあたり、履修履歴（成績証明書など）を提出することがどの程度あったかについて、「多くの企業で提出した」の回答割合は約3割となっている。

2016年度調査～2019年度調査と比較すると「多くの企業で提出した」の回答割合が低くなっており、「提出した企業もあったが、少なかった」「提出した企業はなかった」の回答割合が高くなっている⁷⁸。

図表 4-1-1 履修履歴（成績証明書など）の提出の状況
(大学4年生・大学院2年生)



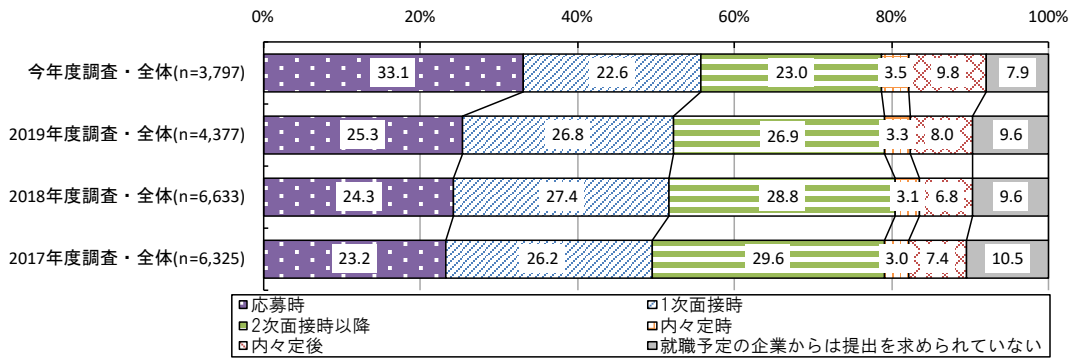
⁷⁸ 2015年度調査では当該設問について調査を実施していない。

②提出のタイミング

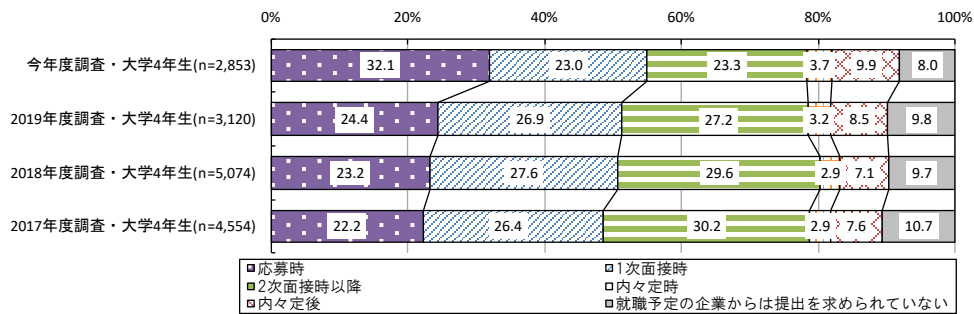
就職予定の企業から履修履歴（成績証明書など）の提出がいつ頃求められたかについて、「応募時」の回答割合が約3割で最も高く、次いで「2次面接時以降」の回答割合が約2割となっている。

2017年度調査～2019年度調査と比べると、「応募時」の回答割合が高くなっている⁷⁹。

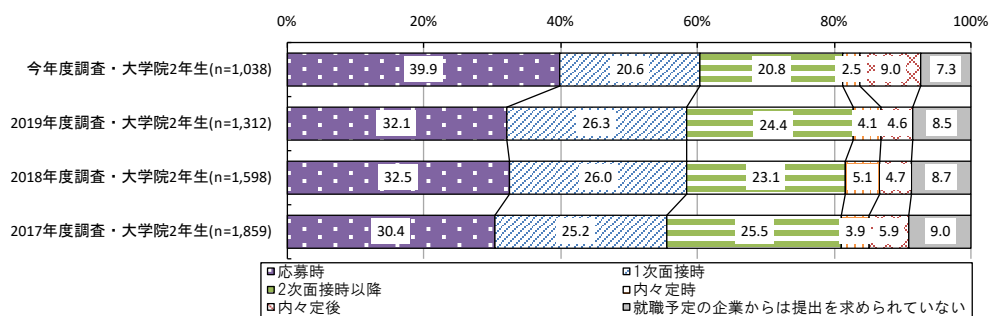
図表 4-1-2 就職予定の企業への履修履歴（成績証明書など）の提出のタイミング
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



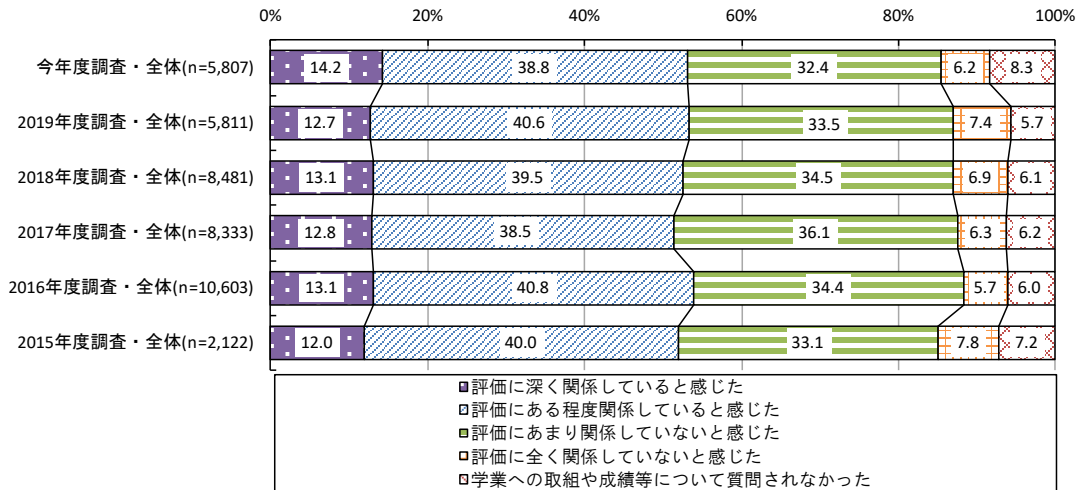
⁷⁹ 2015年度調査・2016年度調査では当該設問について調査を実施していない。

(2) 採用面接の際の学業や成績等への評価

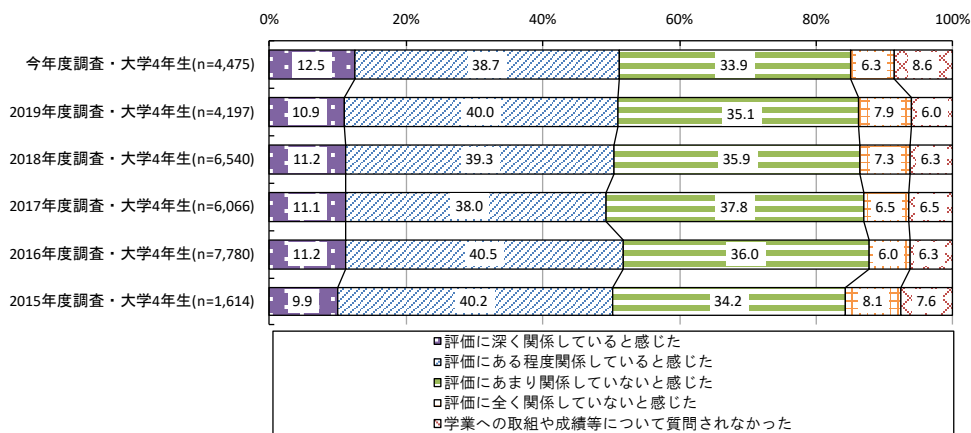
採用面接において、研究・ゼミや専門分野などの学業への取組や成績等の質問を受け、その内容が採用選考の評価に関係していると感じたかについて、「評価に深く関係していると感じた」と「評価にある程度関係していると感じた」を合わせた割合は約5割となっている。

これは、過年度調査とほぼ同様の結果となっている。

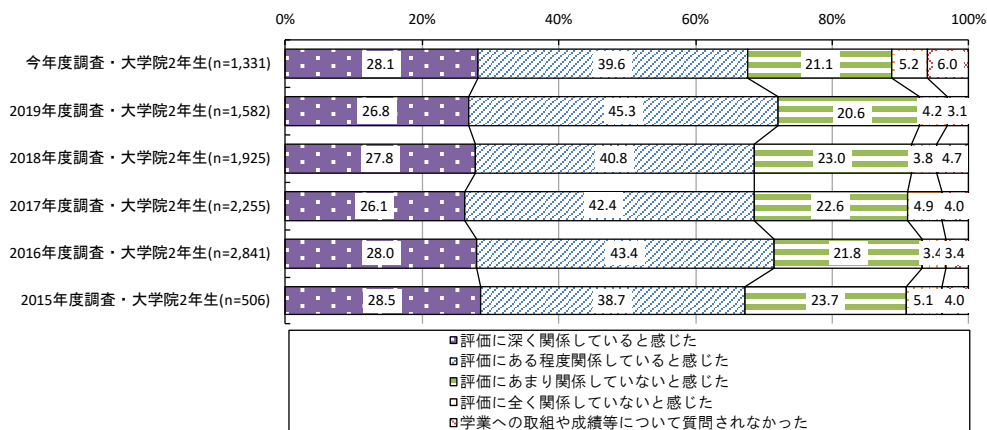
図表 4-2-1 採用面接の際に学業の取組や成績等の質問を受け、評価に関係していると感じたか
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



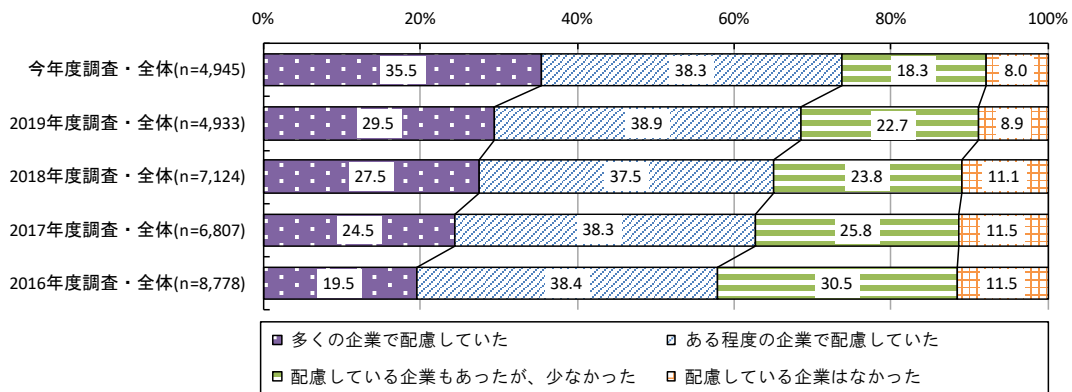
(3) 就職活動の日程・時間帯等に関する配慮

① 説明会や面接等の日程・時間帯等についての配慮

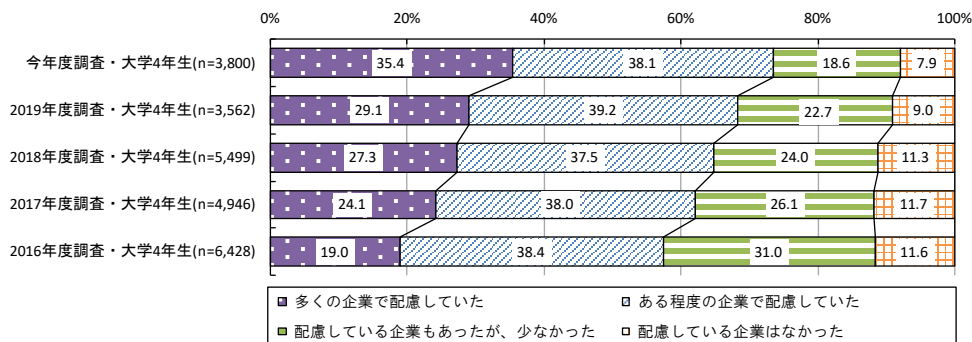
就職活動を行った企業において説明会や面接等の日程・時間帯等について配慮があったかについて、「よくわからない」と回答した者を除くと⁸⁰、「多くの企業で配慮していた」と「ある程度の企業で配慮していた」を合わせた回答割合は約7割となっている。

2016年度調査～2019年度調査と比較すると、今年度調査では特に「多くの企業で配慮していた」の回答割合が約4割と高くなっている⁸¹。

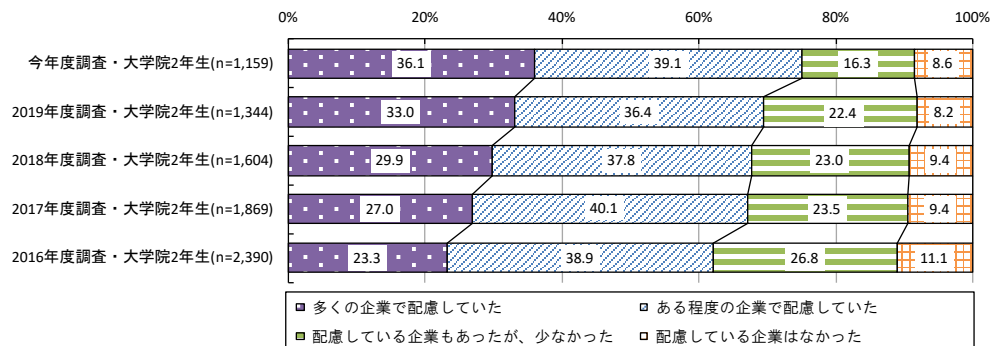
図表 4-3-1 説明会や面接等の日程・時間帯等についての配慮の状況
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



⁸⁰ 就職活動を行った企業について、「説明会や面接等の日程・時間帯等について、就職活動が授業・試験等の妨げにならないよう、時間の設定などの配慮をしていましたか」という設問に対して、「就職活動最優先で活動していたため、よくわからない」と回答した者は除いて集計した。

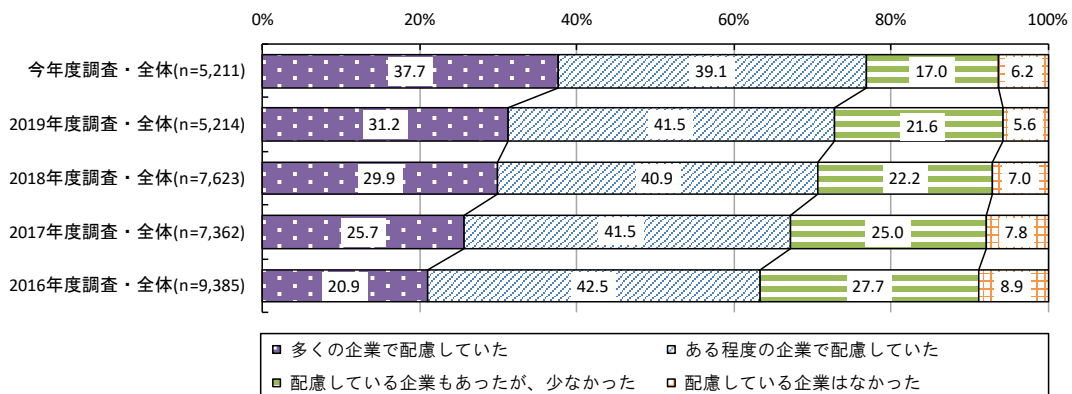
⁸¹ 2015年度調査では当該設問について調査を実施していない。

②個別の面接日時等の設定にあたっての配慮

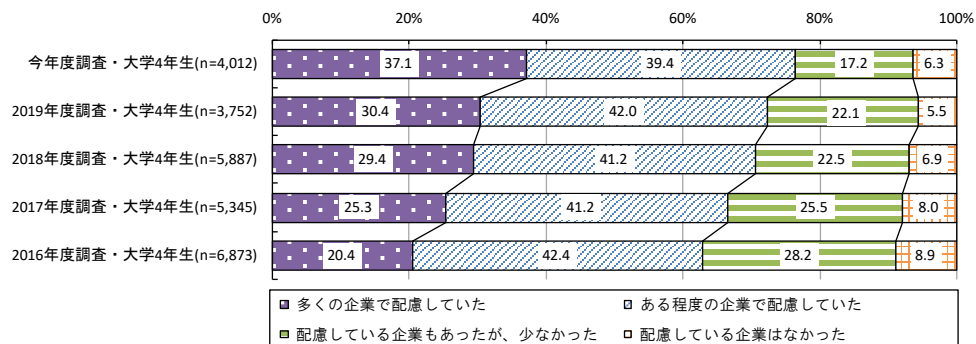
就職活動を行った企業において個別の面接日時等の設定に当たり配慮があったかについて、「よくわからない」と回答した者を除くと⁸²、「多くの企業で配慮していた」と「ある程度の企業で配慮していた」を合わせた回答割合は約8割となっている。

2016年度調査～2019年度調査と比較すると、今年度調査では特に「多くの企業で配慮していた」の回答割合が高くなっている⁸³。

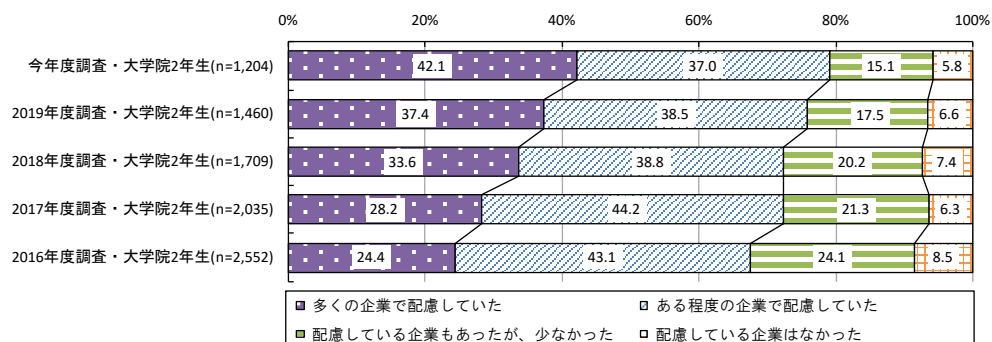
図表 4-3-2 個別の面接日時等の設定にあたっての配慮の状況
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



⁸² 就職活動を行った企業について、「個別の面接日時等の設定に当たり、就職活動が授業・試験等の妨げにならないよう、連絡が余裕をもって行われたり、土日や平日夕方などの対応があったり、日程の候補が複数提示されたり、学生の要望を聞いたりするなどの配慮がありましたか」という設問に対して、「就職活動最優先で活動していたため、よくわからない」と回答した者は除いて集計した。

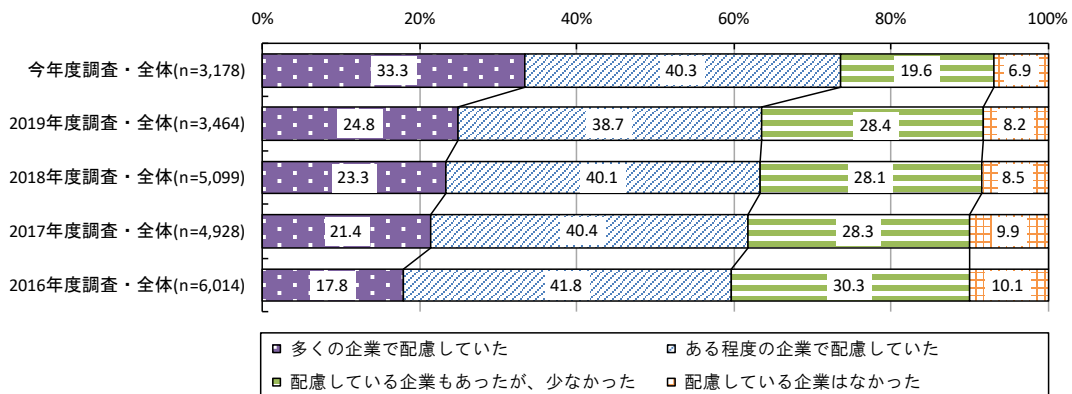
⁸³ 2015年度調査では当該設問について調査を実施していない。

(4) 遠隔地への就職活動への配慮

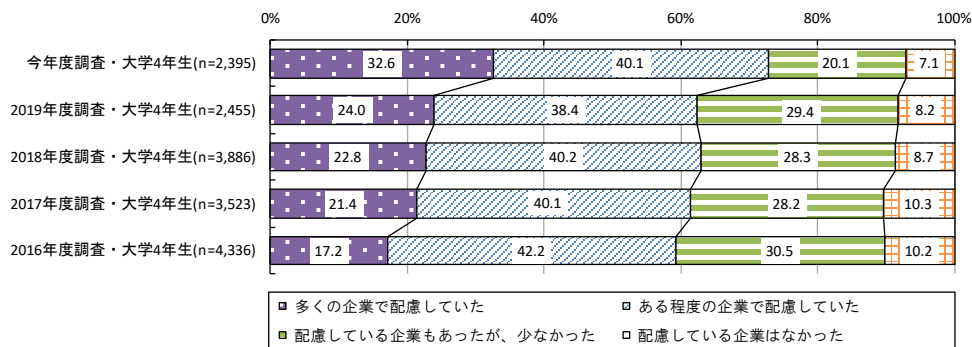
地方から都市部への就職活動や、Uターン・Iターン・Jターン就職など、学生の負担の大きい遠隔地への就職活動に際して、企業側からの配慮があったかについて、「よくわからない」と回答した者を除くと⁸⁴、「多くの企業で配慮していた」と「ある程度の企業で配慮していた」を合わせた回答割合は約7割となっている。

2016年度調査～2019年度調査と比較すると、今年度調査は「多くの企業で配慮していた」の回答割合が高くなっている⁸⁵。

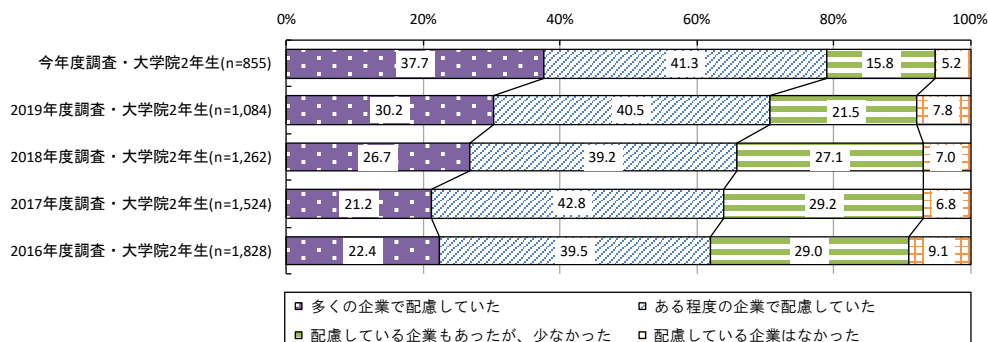
図表 4-4-1 遠隔地への就職活動に際する企業側からの配慮の状況
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



⁸⁴ 「地方から都市部への就職活動や、Uターン・Iターン・Jターン就職など、学生の負担の大きい遠隔地への就職活動に際して、企業側からの配慮がありましたか」という設問に対して、「自身が該当しないため、よくわからない」と回答した者は除いて集計した。

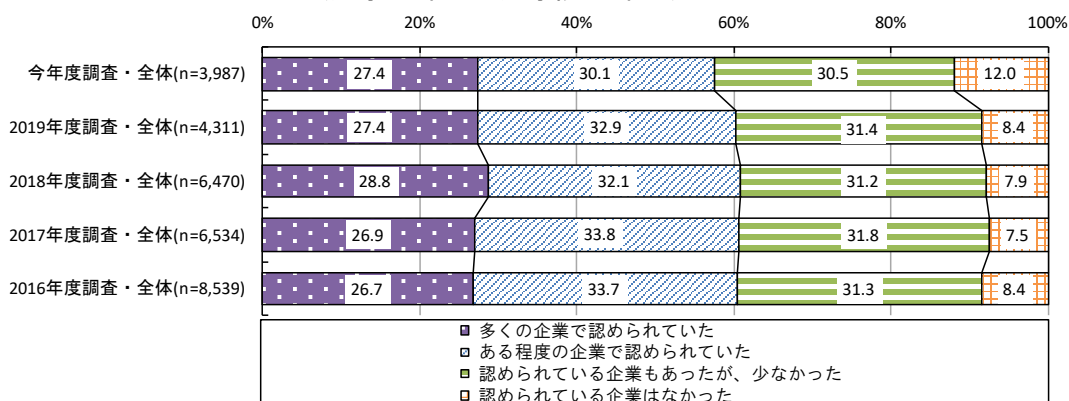
⁸⁵ 2015年度調査では当該設問について調査を実施していない。

(5) クールビズでの対応

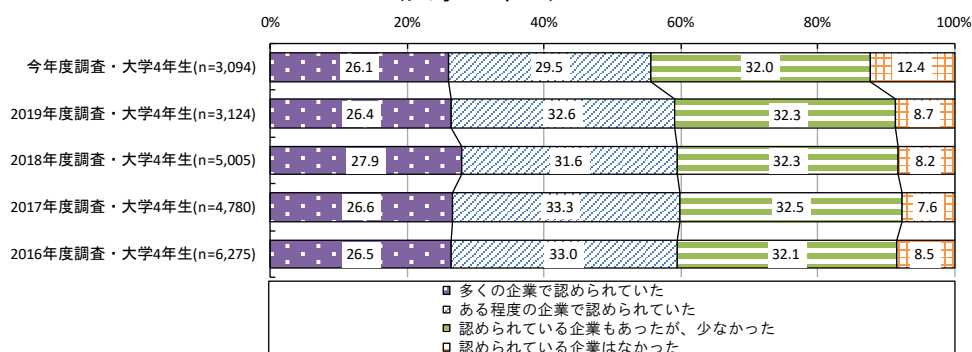
面接の実施にあたり、クールビズでの対応が認められていたかについて、「わからない」と回答した者を除くと⁸⁶、「多くの企業で認められていた」と「ある程度の企業で認められていた」を合わせた回答割合は約6割となっている。

これは、2016年度調査～2019年度調査とほぼ同様の結果となっている⁸⁷。

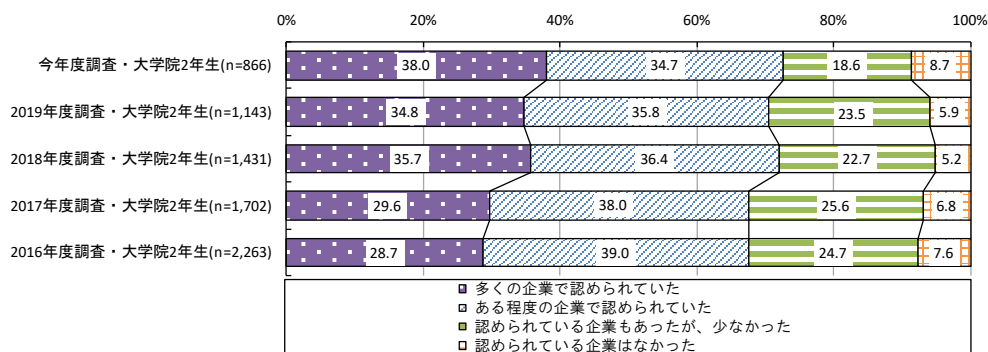
図表 4-5-1 面接の実施におけるクールビズでの対応の状況
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



⁸⁶ 「面接の実施等にあたり、クールビズでの対応が認められていましたか」という設問に対して、「暑い時期に就職活動を行っていない」「わからない」と回答した者は除いて集計した。

⁸⁷ 2015年度調査では当該設問について調査を実施していない。

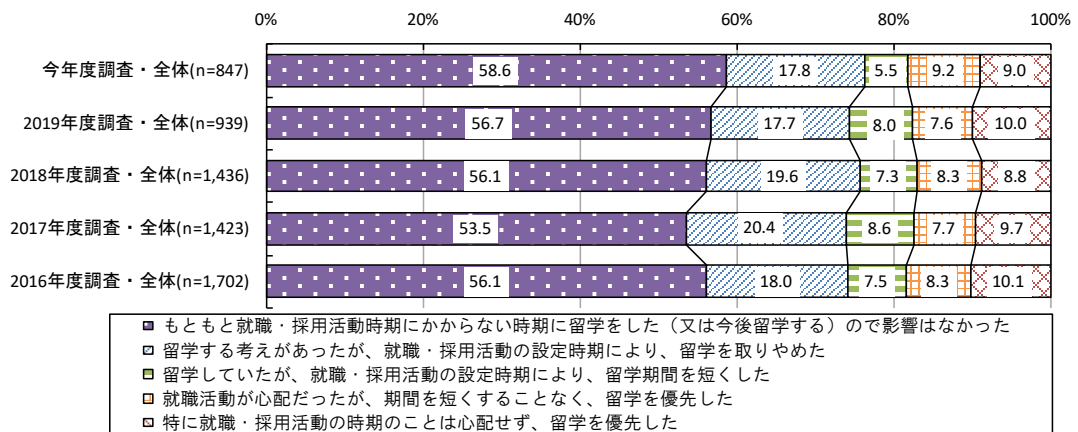
(6) 留学経験者への配慮

① 留学経験者及び留学を検討していた者の状況

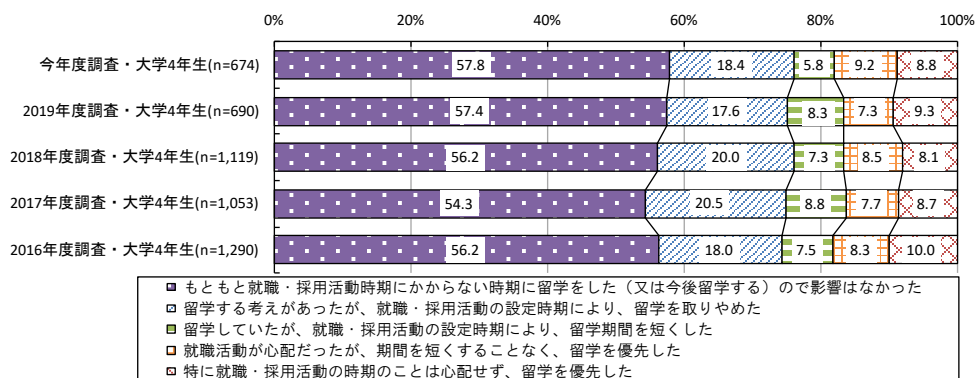
就職・採用活動の設定時期により留学の予定等に影響があったかについて、留学経験者及び留学を検討していた者のうち⁸⁸、約6割は「もともと就職・採用活動時期にかからない時期に留学をした（又は今後留学する）ので影響はなかった」と回答している。一方、約2割が「留学する考えがあったが、就職・採用活動の設定時期により、留学を取りやめた」と回答している。

これは、2016年度調査～2019年度調査とほぼ同様の結果となっている⁸⁹。

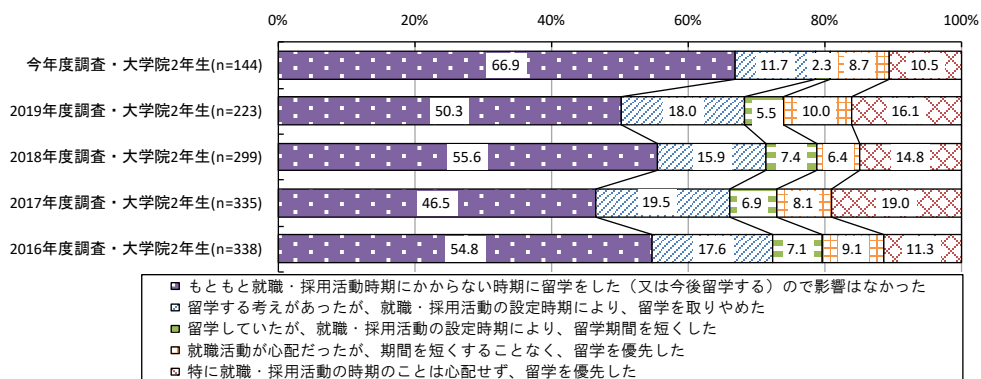
図表 4-6-1 留学経験者及び留学を検討していた者の状況
(大学4年生・大学院2年生)



(大学4年生)



(大学院2年生)



⁸⁸ 「就職・採用活動の設定時期（広報活動は3月1日以降、採用選考活動は6月1日以降に開始）により、留学の予定等に影響はありましたか」という設問に対して、「もともと留学する予定はなく、留学はしていない」と回答した者を除いて集計した。

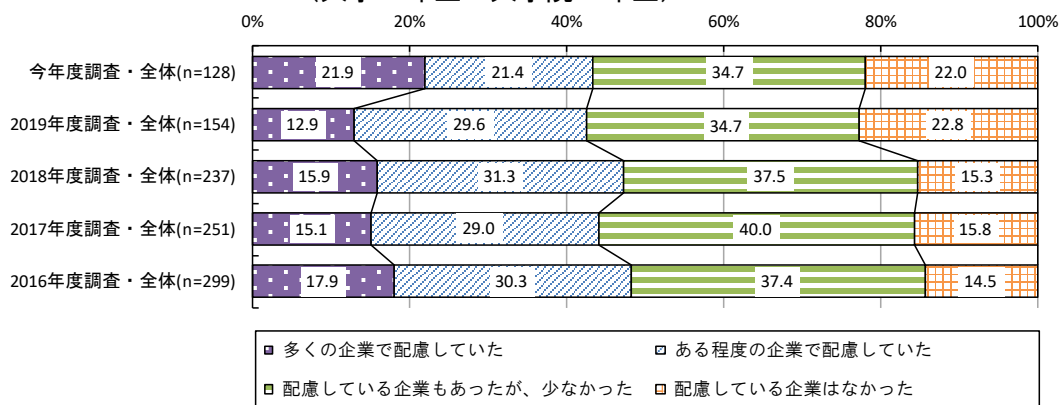
⁸⁹ 2015年度調査では当該設問について調査を実施していない。

②企業側から留学経験者に対する配慮の状況

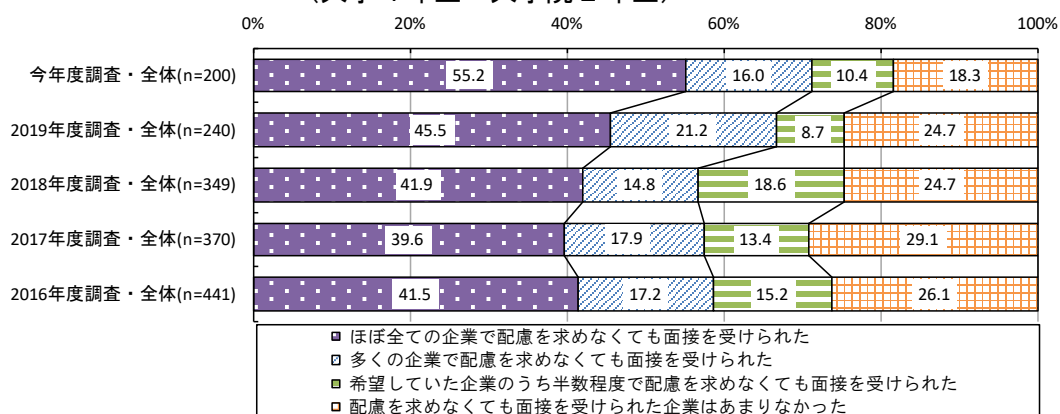
就職・採用活動期間中に留学を実際に行っていた者⁹⁰に関して、就職を希望した企業において、留学経験者が不利にならないよう留学経験者向けのスケジュールや情報を別途示すなど配慮があったかについて、「わからない」との回答を除くと⁹¹、約4割が「多くの企業で配慮していた」または「ある程度の企業で配慮していた」と回答している⁹²。この割合は2019年度調査と同様であるが、特に「多くの企業で配慮していた」の回答割合が高くなっている。

また、就職を希望していた企業のうち、面接の時期が留学と重なっていなかった、または留学経験者のための別日程が示されていたため、配慮を求めなくても面接を受けられた企業がどれくらいあったかについては、「ほぼ全ての企業で配慮を求めなくても面接を受けられた」の回答割合が約6割となっている。この割合は、過年度調査と比較して高くなっている。

図表 4-6-2 留学経験者に対する企業側の配慮の状況
(大学4年生・大学院2年生)



図表 4-6-3 留学経験者が配慮を求めなくても面接を受けられた企業の状況
(大学4年生・大学院2年生)



⁹⁰ 「留学していたが、就職・採用活動の設定時期により、留学期間を短くした」「就職活動が心配だったが、期間を短くすることなく、留学を優先した」「特に就職・採用活動の時期のことは心配せず、留学を優先した」と回答した者について集計した。なお、留学経験者に関する各設問について、2015年度調査では実施していない。

⁹¹ 「あなたが就職を希望した企業は、企業側から留学経験者向けのスケジュール・情報を別途示すなど、留学により不利にならないように配慮していましたか」という設問に対して、「留学経験者であることを特に意識せず就職活動を行ったため、わからない」と回答した者は除いて集計した。

⁹² 留学経験者の数が必ずしも多いわけではないことから、ここでは、大学4年生・大学院2年生について合わせて集計した結果のみ参照した。

③配慮を求めた際の対応等

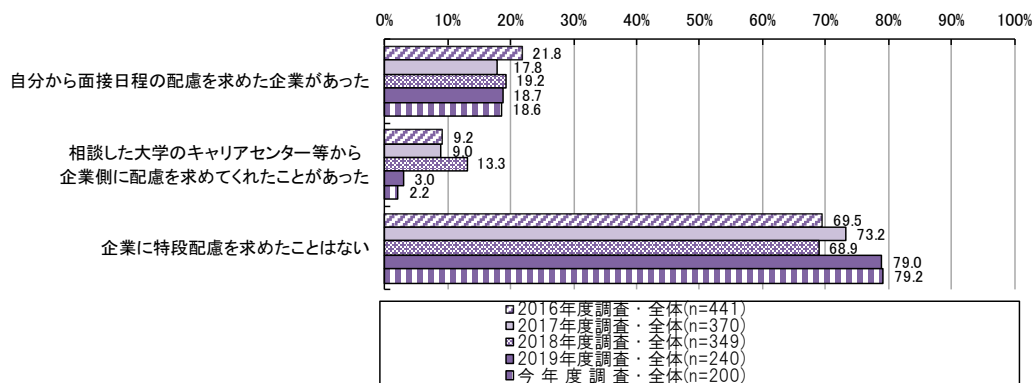
留学と採用選考の時期が重なることに関して、就職を希望した企業に対して面接日程の配慮を求めたことがあったかについて、「自分から面接日程の配慮を求めた企業があった」との回答が約 2 割となっており、「相談した大学のキャリアセンター等から企業側に配慮を求めてくれたことがあった」との回答は 1 割未満となっている⁹³。

自分から配慮を求めた場合の企業側の対応状況について⁹⁴、「配慮を求めた企業のほぼ全てが対応してくれた」「対応してくれた企業のほうが多い」の回答割合は合わせて約 6 割となっている。

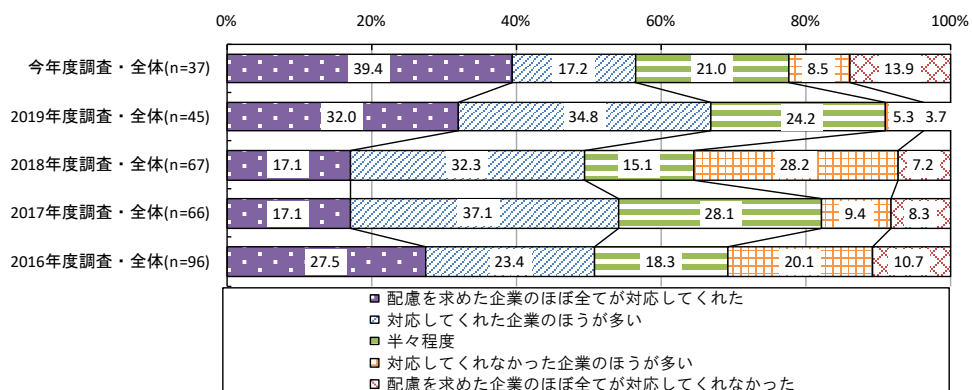
2016 年度調査～2019 年度調査と比較すると、今年度では 2019 年度よりこの割合が低くなっている一方、「配慮を求めた企業のほぼ全てが対応してくれなかった」の回答割合が過年度調査よりも高くなっている。

また、就職を希望していた企業のうち、企業側に面接日程についての配慮を求めることをせず、結果として留学と日程が重なり面接を諦めた企業がどのくらいあったかについては、「ほぼ全ての企業に対して配慮を求めることなく面接を諦めた」「多くの企業に対して配慮を求めることなく面接を諦めた」の回答割合を合わせると約 2 割となっている。

図表 4-6-4 留学経験者が就職を希望した企業に対して面接日程について配慮を求めたことがあったか（複数回答、大学 4 年生・大学院 2 年生）



図表 4-6-5 留学経験者が配慮を求めた場合の企業の対応（自分から配慮を求めた場合）（大学 4 年生・大学院 2 年生）



⁹³ 留学経験者に関する各設問について、「留学していたが、就職・採用活動の設定時期により、留学期間を短くした」「就職活動が心配だったが、期間を短くすることなく、留学を優先した」「特に就職・採用活動の時期のことは心配せず、留学を優先した」と回答した者について集計した。なお、留学経験者に関する設問について、2015 年度調査では実施していない。

⁹⁴ 大学のキャリアセンター等から配慮を求めた場合に関しては、集計対象の件数が非常に少ないことから集計結果を掲載しなかった。

図表 4-6-6 留学経験者が企業に配慮を求めず、結果的に面接を諦めた企業の状況
(大学4年生・大学院2年生)

